

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 登別市・白老町観光連絡協議会負担金
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	2	心と体を癒す観光のまちづくり
主要な施策	1	広域連携による濃密な情報発信
事務事業番号	002	事務事業コード 31121002 事業開始年度 平成 1 4 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	観光一般経費
------	------	------------	--------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室 観光振興 G
-----	-------	-------	------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください)</p> 登別市・白老町観光連絡協議会
手 段 (事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください)</p> 白老町との広域による修学旅行パンフレットの製作、修学旅行代理店へのセールス活動及び国内外の誘客促進を図るため、登別市・白老町観光連絡協議会に補助金を交付し支援する。 平成 2 1 年度実績 ・道外教育旅行誘客事業(スキー修旅代理店訪問セールス・高校訪問セールス、修学旅行説明会) ・修学旅行パンフレットダイレクトメール送付事業 ・国内教育旅行誘客事業(フィジビリティ) ・国外誘客派遣、地域招聘事業(観光プロモーション マレーシア・タイ)(上海・北京・広州) ・羽田空港プロモーション事業 ・北海道観光ビジネスフォーラムブース出展事業 ・登別・白老ナイトツアー事業(鬼花火、ポロトコタンの夜) ・登別・白老まちめぐりモニターツアー事業
目 指 す 姿 (成果)	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください)</p> 北海道の代表的な文化であるアイヌコタンのある白老町と連携した誘客事業は、修学旅行等に効果的であり、以って市内経済の活性化につながるものとする。
根 拠 法 令 等	<p style="background-color: #ffffcc; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください)</p>

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標		回	目標値	10	10	10	10	10
			実績値	8				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	4,500
合 計				1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	4,500
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	1,725	1,356			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		1,725	1,356			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業 主体として実施 していくことは 妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理 由、妥当では ない理由は何で すか？
白老町と連携した誘客事業の推進と観光関連業 者や産業の連携を図るため、市が主体で事業を 実施することは妥当である。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがって いますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあ がっている 成果があがらない	→ 成果があがって いる理由、あが らない理由は何 んですか？
国内外での観光プロモーションを白老町と連携 して行うことにより、外国人観光客の誘客や当 地を修学旅行の行き先候補に挙げる学校ができ る等、少しずつ成果をあげている。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させ ることはできま すか？	→	大きく向上させるこ とができる 少し向上させるこ とができる 向上させることはで きない	→ どのようにして 向上させます か？ 向上させるこ とができない理 由は何ですか？
国内外や道内での観光プロモーションを白老町 と連携して行うことにより、外国人観光客や修 学旅行生の誘客を図れる。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさず にコスト（予算 や人工、所要時 間）を削減する ことはできます か？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法 でコストを削減 しますか？ 削減できない理 由は何んです か？
白老町と連携した事業であり、誘客事業の推進 と観光関連業者や産業の推進を図るために、コ スト削減は難しい。			

担当グループによる評価

維 持	左記の評価 を選択した 具体的な理 由（根拠）	長期滞在型観光を目指すため、白老町と連携を図り、国内外や道内において観光プロ モーションを実施するべきである。
-----	----------------------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維 持	備考
-----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力で推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）